

製品名: CDK6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00109**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 37 kDa; Observed MW: 37 kDa

抗原情報

遺伝子名	CDK6
別名	CDK 6; Cell division protein kinase 6; Crk 2; Cyclin dependent kinase 6; p40; PLSTIRE; STQTL11
遺伝子 ID	1021
SwissProt ID	Q00534
免疫原	ヒト Cdk6 の合成ペプチド

背景

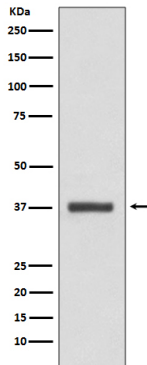
サイクリン依存性キナーゼは、サイクリンパートナーおよび CDK 阻害剤と複合体を形成します。CDK6 と CDK4 は D 型サイクリンと

結合し、網膜芽細胞腫タンパク質を標的とすることで、G1/S 期制限点の通過を可能にします。

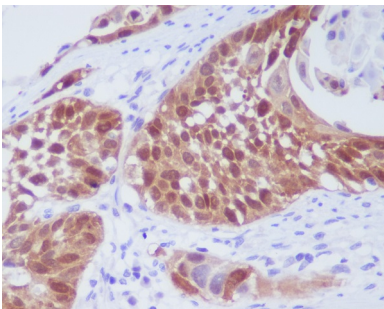
研究分野

シグナル伝達

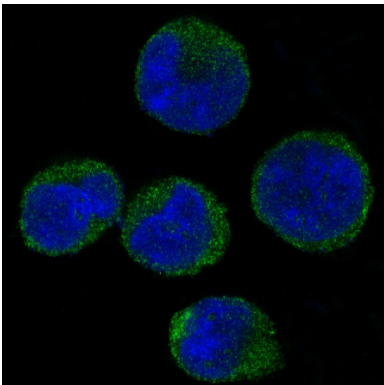
画像データ



CDK6 抗体を使用した HeLa 溶解物中の CDK6 のウエスタン ブロット分析。



CDK6 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CDK6 抗体を用いた K562 における CDK6 の免疫蛍光分析。